

# 正福寺報

令和4年 正月号

臨濟宗 円覚寺派  
住職 松原 行樹  
TEL 045-811-3800  
FAX 045-811-6304  
shouhukuji@nifty.com

〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町340

<http://shouhukuji.com/>

## 空（くう）ということ

正福寺住職 松原 行樹ぎょうじゅ

先日、私の前に三人の金髪の男性が歩いていました。みんな大柄で、正直寄りたくないと思いました。

その前にはご年配の女性が一人で歩いていましたが、つまづいてしまい、体が車道に倒れそうになったのです。すると男性たちが女性に駆け寄り、女性の体を歩道側に向け、そして心配そうに声をかけていました。あまりに突然のことで、ただ立ち尽くしていた私は、結局何もできず、「近寄りたくない」と、男性たちを色メガネで見ってしまったことを恥じた、そんな出来事がありました。

晴れてよし 曇りてもよし 富士の山 もとの姿は かわらざりけり  
山岡鉄舟の句です。  
晴れているからといって富士山の

価値が上がり、曇っているから富士山の価値が下がるでしょうか。

富士山はもとのままの富士山です。私たち人間も、一人一人が素晴らしい心を持って生まれてきたのです。黒い髪は人間の価値が上がり、金髪は価値が下がるのでしょうか。

「人を見た目で判断するな」  
百一歳の祖父に言われた言葉です。道理をわきまえることはもちろんですが、もとの姿、人としての本来の姿は変わらないです。

金髪の男性たちを避ける心、助けてあげて素晴らしいと思う心。両方共に自分が作り上げたものです。人によって態度を変えたり、自分の不幸を周囲のせいにしてはいけません。環境に左右されることのない、いざという時にすぐに行動できる人。きつと、こういう人の心のことを「空（くう）」というのでしょうか。